

大銀杏

おおいちよう

令和4年2月3日
 節分号 第12号
 発行:日蓮宗圓藏寺
 〒330-0054
 さいたま市浦和区東岸町1-29
 ☎ 048-882-2835
 FAX 048-883-9848

日蓮大聖人のお言葉

小罪なれども、

懺悔せざれば悪道を

まぬかれず。

大逆なれども、

懺悔すれば罪きへぬ。

光日房御書

【現代語訳】

小さな罪でも悔い改めなければ悪道に落ち、大きな罪を犯した人でも悔い改めることで必ずその罪は消えるのです。



日蓮大聖人のお言葉に触れ、日々の生活の指針を求めたいと思います。このお言葉は、建治2年(1276年)、大聖人55歳の時、女性信徒へ宛てたお手紙の一説です。

世の中には、思い通りに行かないことが多々あります。お寺の新聞は、これまでワードを使用して作成してまいりました。しかし、これまで使用していたフォントが突然使えなくなっており、致し方なく他のアプリを使って今回から作り直しております。

仏教の始まり、仏様の出家の理由とは、まさにこの「思い通りにならないこと」から脱却することと言えます。有名な生老病死の「四苦」。漢字としては「苦しみ」とありますが、本来の意義は、この「思い通りにならない」という意味合いの方が強いそうです。パソコンの不具合と一緒にしては恐れ多いことではありますが、人生というのはまさにこの連続とも言えます。

昨年末より新しい試みとして「懺悔供養」を始めました。私達が生きている中で知らず知らずに積み重ねたもの。それは、後悔・愚痴・嫉妬など様々な形があります。中には知らぬ間に相手を傷つけている事もあるかもしれません。私達は誰しも今より豊かに幸せになりたいと願うものです。しかし、その過去を悔い改めた上でなくては、決して確かな道へと進むことは出来ません。まず、その事柄を自分自身がしっかりと受け止め、認め、その上でどう変わりたいのかと考えていく。そのための修行がこの「懺悔供養」です。具体的には、水に溶ける紙にそれぞれのお悩みを書いていただき、懺悔箱(本堂正面に設置)に入れていただきます。それを当山僧侶が水行樽の中に入れ、皆様の懺悔とともに水行修行にて水に流します。(三頁目に詳細記載)

懺悔箱には当山で勧請している大黒天様を描かせていただきました。大黒様が手にする袋の中身は財宝のイメージが強いですが、人々の愚痴などを吸い取り、そして大黒様のような笑顔に人々がなれるようにしてくださいさるとも言われています。また、当山の大黒様は施無畏印という印を結んだ大変珍しいお姿をしています。この印は、「大丈夫だよ」と優しく人々の苦を取り除いてくださる意味合いがございます。大小の罪を抱えて生きる私達を救い導いてくれるお姿なのです。

大聖人のお手紙の中で「大きな罪を犯した人でも悔い改めることで必ずその罪は消えるのです」と説かれています。罪を消す事はそう容易いことではないでしょうが、そのまま何もせずにいるよりは良いのではないかと常々思うのです。大聖人のお言葉を信じ、皆様の罪障、そして自身の罪障を共に流していきたい思います。それは当然覚悟を伴うものではあります。懺悔供養の継続こそが、ご縁いただき、いつも助けて下さる皆様への僧侶としての報恩の形と考えております。共により笑顔あふれる豊かな人生を歩むことが出来ますよう願っております。(良海)

円蔵寺の日常



◀ご参拝の方には笑顔にだけた秋の風物詩。風が吹けば落ち葉アートの魅力でしょうか！

落ち葉アート出現!?

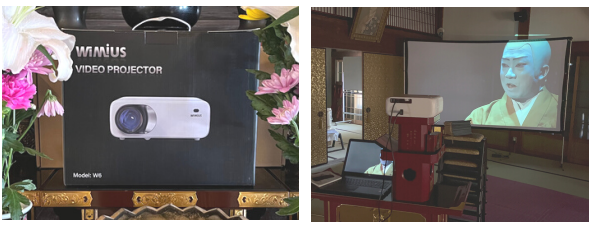


◀熱々出来立て絶品親子丼！大豆ミートのタコライス!!! フライドポテトに唐揚げ!!!! さらに・・・明るく親しみやすいご夫婦に元氣もいただけます^^ 最新出店情報はよかよかキッチン Instagramにてご確認ください!

▼今後も大切な手指消毒。自動のものを導入したかったところ談慶師匠が最新著作(『天才論 立川談志の凄み』PHP新書)と一緒にご奉納くださいました!大切にに使わせていただきます!

「よかよかキッチン」出店中!

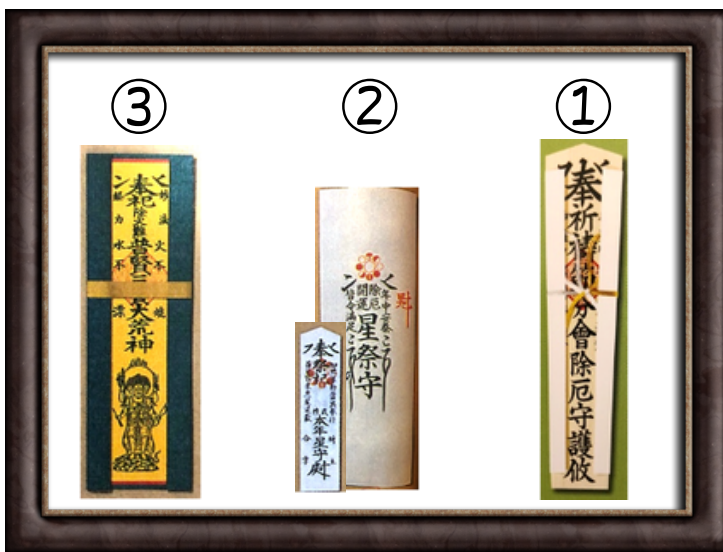
【御奉納】立川談慶師匠 / アルコールディスペンサー



◀プロジェクターとともに巨大スクリーンをご奉納くださいました!早速、新年の正法会(お経の会)では『歌舞伎日蓮』を鑑賞。今後も様々な面で活躍してくれそうです。小野先生、有難うございます!



【御奉納】寺ヨガ小野先生 / プロジェクター & 巨大スクリーン



「節分会星祭り」について

コロナ禍を鑑み、昨年に引き続き、法要・福豆まきは中止とさせていただきます。楽しみにしてください。申し訳ございません。本年はお札等のお申込のみ受付致します。僧侶のみでのご祈禱をし、随時授与(基本郵送・郵送料一律五百円)となります。

○ 申込締切 二月下旬
 ○ 受付方法 申込書をメール・FAX・寺務所まで
 ※詳細は、別紙申込書をご覧ください。当山のホームページよりダウンロードください。

① 祈禱札(木札)

【一人・五〇〇円】
 家内安全・身体健康・当病平癒・商売繁盛・合格祈願・安産祈願 等

② 星祭守(お守り)

【一人・五〇〇円】
 ご自身の生まれ年のお守り。お財布等に入るサイズです。

③ 三宝荒神お札

【一体・千円】
 火伏せ・かまどの神様。台所の高いところに貼りご守護いただけます。



懺悔供養

1. 用紙裏面にご自身の心の想いを記します【懺悔】

2. なりたい自分を思い出しましょう【誓願】

3. 新しい自分と出会う【蘇生】

4. 新しい一歩を踏み出す【精進】

使用方法はこちら



1 用紙裏面にご自身の心の想いを記します【懺悔】
懺悔（サンゲ）したいこと・後悔・愚痴・悩みなど、心のままに記すことで自らと向き合います。

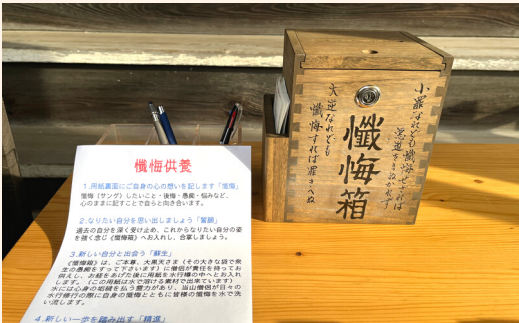
2 なりたい自分を思い出しましょう【誓願】
過去の自分を深く受け止め、これからなりたい自分の姿を強く念じ《懺悔箱》へお入れし、合掌しましょう。

3 新しい自分と出会う【蘇生】
《懺悔箱》は、ご本尊、大黒天さま（その大きな袋で衆生の愚痴をすって下さいます）に僧侶が責任を持ってお供えし、お経をあげた後に用紙を水行樽の中へとお入れします。（この用紙は水で溶ける素材で出来ています）水には心身の垢穢を払う霊力があり、当山僧侶が日々の水行修行の際に自身の懺悔とともに皆様の懺悔を水で洗い流します。

4 新しい一歩を踏み出す【精進】
新しい一歩は今から始まります。「懺悔」と「誓願」をした事を決して忘れず、日々の生活を大黒天さまのように笑顔で過ごしましょう「蘇生」。くじけそうになった際は、いつでもまた円蔵寺へお参りください。ご一緒に一歩一歩と精進しましょう「精進」。

こぼれ話 * 懺悔箱のデザインについて

本堂前、賽銭箱の横に設置している「懺悔箱」。この箱にももちろんこだわりがあります。正面には、日蓮大聖人のお言葉を記載（今号一頁に記載のお言葉）。懺悔する事の大切さが説かれています。箱の右側に描くは大黒天様（副住職画）。一面にも少し紹介させていただきましたように特別なお姿をしております。←つづき



イラストで描かれる左側のお姿が、一般的な大黒天のお姿です。右手に小槌、左手に袋を持っています。一方、中央と右側が円蔵寺で勧請している大黒天のお姿。今から100年以上前に中興の祖・日寛上人が開眼した旨が記されています。右手は「施無畏印」を結び、左手に小槌と袋を手にしています。「施無畏印」とは、字の如く畏れを無くすこと。つまり、私達の恐れの心を取り去り、安心させてくださる尊いお姿でもあるのです。まさに懺悔供養にぴったりのお姿とあって驚きました。

懺悔用紙は、当山僧侶が水行樽の中に入れ、自身の汚れとともに水に流していきます。水行の期間は、大荒行堂の期間（11/1～翌年2/10）に合わせて行っています。

第30回 立川談慶 開運落語会

開運
祈禱

特別ゲスト

月亭方正
師匠



令和4年

4/28
(木)

開場 17時半
祈禱 18時
落語 18時半

布施

3,000円(学生2,000円)

- ※お布施は当日受付にてお納めください。
- ※全席自由席 (最大60席/定員になり次第締切)
- ※未就学児童入場不可
- ※お電話、来寺での申込は受け付けておりません。
但し、当山檀家様はお電話でも申込可能。
- ※マスク着用等感染対策にご協力をお願いします。
感染状況によっては変更又は中止となります。
変更等の場合、円蔵寺ホームページにてご案内。

お申込は、[左下QRコード] or [円蔵寺HP]専用申込ページよりお願い致します。



会場

浦和円蔵寺

JR浦和駅徒歩約8分 / さいたま市浦和区東岸町1-29

